

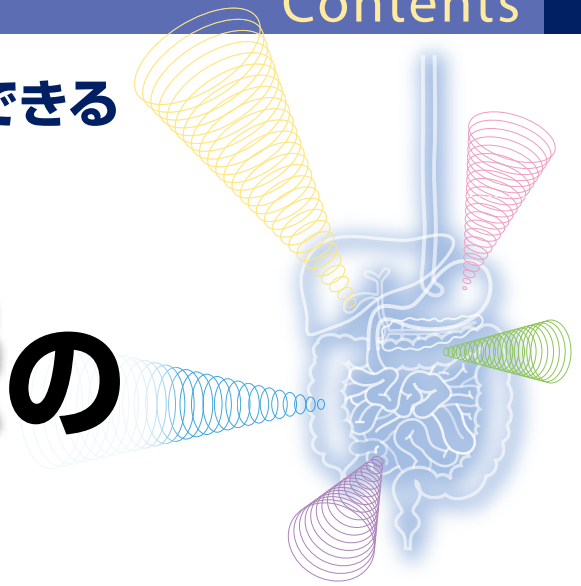
あらゆる病態・症例に対応できる

消化器がん

化学療法

実践

gastrointestinal
cancer
chemotherapy



■ 序にかえて	室 圭
■ カラーアトラス	10

第1章 化学療法を行う前に

1. 患者さんへの説明・インフォームドコンセントの基本	橋本 淳, 中島貴子	14
2. 抗がん剤・分子標的治療薬の概要	加藤 健	19
3. 副作用への対策・安全管理	宇良 敬	32

第2章 各がんの標準治療

1. 食道がん	広中秀一	42
2. 胃がん	高張大亮	49
3. 大腸がん	對馬隆浩, 山崎健太郎	61
4. 肝細胞がん	池田公史	77
5. 胆道がん	森実千種	81
6. 膵がん	上野秀樹	85

第3章 病態別にわかる、 対応に困る化学療法の考え方・進め方

A. 食道がん

1. PS不良・高齢者の食道がん…………… 設楽紘平 92
2. 腎機能低下の食道がん…………… 西谷 仁 96
3. 肝機能低下の食道がん…………… 高島淳生 99
4. 高度な通過障害を有する食道がん…………… 秋吉宏平, 中島貴子 103
5. 食道腺がん(食道胃接合部がんを含む)…………… 横田知哉 109
6. その他の扁平上皮がん以外の食道がん(小細胞がん, 悪性黒色腫など)…………… 加藤 健 112
7. 初発時から食道気管(支)瘻をきたしている食道がん…………… 橋本 淳, 中島貴子 114
8. 術前化学療法・術後化学療法(5-FU+シスプラチン)後,
再発した食道がん…………… 高島淳生 116

B. 胃がん

1. 経口摂取が困難, または高度腹膜播種(腹水大量貯留など)を
きたしている胃がん…………… 岩佐 悟 119
2. PS不良・高齢者の胃がん…………… 設楽紘平 123
3. 腎機能低下の胃がん…………… 近藤千紘, 高張大亮 129
4. 肝機能低下の胃がん…………… 岩佐 悟 133
5. 原発から出血している胃がん…………… 西谷 仁 136
6. 腺がん以外の胃がん(小細胞がん, 扁平上皮がんなど)…………… 広中秀一 139
7. 術後補助化学療法後に再発した胃がん…………… 設楽紘平 141
8. AFP産生胃がん…………… 広中秀一 143
9. DICを合併している胃がん…………… 広中秀一 145

C. 大腸がん

1. PS不良・高齢者の大腸がん…………… 設楽紘平 147
2. 肝機能低下の大腸がん…………… 設楽紘平 152
3. 転移のみを有する大腸がん
(肝切除, 全身化学療法, 肝動注, RFAなどの治療モダリティについて)…………… 加藤弥菜 158

4. 切除可能な同時性遠隔転移を有する大腸がん (切除, 全身化学療法的位置づけ) 對馬隆浩, 山崎健太郎 162
5. 原発巣を有する治癒切除不能 Stage IV大腸がん (原発巣の取り扱いをどうするか) 對馬隆浩, 山崎健太郎 166
6. 腹膜播種により経口摂取が困難な大腸がん 設楽紘平 169
7. 切除困難な骨盤内再発大腸がん (下肢浮腫対策などの緩和的処置も含む) 横田知哉 172
8. 中分化～高分化腺がん以外の大腸がん
(大腸粘液がん, 低分化腺がん, 印環細胞がんなど) 横田知哉 175
9. 術後補助化学療法としてFOLFOX 施行後再発した大腸がん 横田知哉 178

D. 肝がん

1. PS不良・高齢者の肝細胞がん 高橋秀明 180
2. 腎機能低下の肝細胞がん 高橋秀明 184
3. Child-Pugh Cの肝細胞がん 高橋秀明 189
4. ヨードアレルギーの肝細胞がん 大野 泉 192
5. ラジオ波焼灼術も切除も可能な肝細胞がん (どちらを選択するか) 近藤俊輔 194
6. 門脈本幹または一次分枝に腫瘍栓を有する肝細胞がん 近藤俊輔 196
7. 微小な肝外転移を有する肝細胞がん 近藤俊輔 199
8. ソラフェニブの適応となるChild-Pugh Bの肝細胞がん 鈴木英一郎 201
9. 肝動脈塞栓術に不応の肝細胞がん 鈴木英一郎 203

E. 胆道がん (肝内胆管がんを含む)

1. PS不良・高齢者の胆道がん 大野 泉 205
2. 腎機能低下の胆道がん 大野 泉 209
3. 閉塞性黄疸を有する胆道がん 清水 伶 213
4. 胆嚢の小細胞がん (低分化型神経内分泌がん) 山口智宏 217

F. 膵がん

1. PS不良・高齢者の膵がん 仲地耕平 220
2. 腎機能低下の膵がん 小島康志 222
3. 膵内分泌がん 山口智宏 225
4. 膵腺房細胞がん・膵管内乳頭腫瘍由来膵がん 関 好孝, 奥坂拓志 229

5. 間質性肺炎を合併している膵がん…………… 小倉孝氏, 内藤 実 233
6. 術後補助療法としてゲムシタピン施行後再発した膵がん…………… 小島康志 235
7. 局所進行膵がん (化学放射線療法か化学療法か)…………… 近藤俊輔 238
8. ゲムシタピンに不応の膵がん…………… 森実千種 240
9. 悪性腹水が貯留している膵がん…………… 清水 怜 242

第4章 症例でわかる, 合併症・副作用対策の考え方・進め方

A. 食道がん

1. 化学放射線治療中, 瘻孔を併発した症例…………… 秋吉宏平, 中島貴子 246
2. 化学放射線治療中, 骨髄抑制が遷延している症例…………… 広中秀一 249
3. 化学放射線治療後に, 食道狭窄をきたしている症例…………… 加藤弥菜 251
4. 化学放射線治療後に, 胸水・心嚢水貯留をきたしている症例…………… 加藤 健 254
5. FP (5-FU + シスプラチン) + RT 治療により腎機能低下をきたした症例の
その後の治療…………… 広中秀一 257
6. ドセタキセルで高度浮腫, 爪変形をきたしている症例…………… 柴田剛志, 室 圭 259

B. 胃がん

1. S-1 + シスプラチン投与時に, 食欲不振・下痢・好中球減少をきたしている症例
…………… 岩佐 悟 261
2. 腹膜播種のある胃がんで, イリノテカンを含む治療により
高度下痢・骨髄抑制をきたしている症例…………… 近藤千紘, 高張大亮 263
3. S-1 で流涙をきたしている症例…………… 橋本浩伸, 高島淳生 267
4. S-1 で高度の皮疹をきたしている症例…………… 橋本浩伸, 高島淳生 269
5. パクリタキセルで高度のしびれをきたしている症例…………… 柴田剛志, 室 圭 271
6. パクリタキセル/ドセタキセルでアレルギーを起こした症例
…………… 柴田剛志, 室 圭 273

C. 大腸がん

1. FOLFOX でアレルギーを起こした症例…………… 横田知哉 275
2. FOLFOX で神経障害をきたした症例…………… 横田知哉 278

3. FOLFIRIで高度下痢・骨髄抑制をきたした症例…………… 西谷 仁 281
4. カペシタビンを含む治療で手足症候群をきたした症例 …… 橋本浩伸, 高島淳生 284
5. ベバシズマブで高血圧をきたした症例…………… 對馬隆浩, 山崎健太郎 287
6. ベバシズマブで血栓塞栓症をきたした症例…………… 對馬隆浩, 山崎健太郎 289
7. ベバシズマブで蛋白尿をきたした症例…………… 對馬隆浩, 山崎健太郎 292
8. セツキシマブで皮膚障害(ざ瘡, 皮膚裂創を含む), 爪囲炎をきたした症例
…………… 岩佐 悟 294
9. セツキシマブで低マグネシウム血症をきたしている症例…………… 宇良 敬 297

D. 肝がん

1. ソラフェニブで手掌・足底発赤知覚不全症候群をきたしている症例 光永修一 299
2. ソラフェニブで高血圧をきたしている症例…………… 光永修一 301
3. ソラフェニブで膵酵素上昇をきたしている症例…………… 光永修一 304
4. ソラフェニブで肝機能障害をきたしている症例…………… 光永修一 306
5. シスプラチンを含む肝動注レジメンで, 腎機能障害をきたしている症例
…………… 小島康志 308

E. 胆道がん(肝内胆管がんを含む)

1. 化学療法施行中, 閉塞性黄疸を併発した症例…………… 清水 怜 310
2. 化学療法施行中, 急性胆管炎を併発した症例…………… 清水 怜 312

F. 膵がん

1. ゲムシタビンで間質性肺炎をきたした症例…………… 小倉孝氏, 内藤 実 314
2. ゲムシタビンで著明な骨髄抑制をきたした症例…………… 上野秀樹 318
3. ゲムシタビンで血管痛・発熱をきたした症例…………… 近藤俊輔 322
4. S-1で腹痛・下痢をきたした症例…………… 仲地耕平 324
5. ゲムシタビン+S-1で皮疹をきたした症例…………… 仲地耕平 326
6. 深部静脈血栓を併発した症例…………… 小島康志 328

- 索引…………… 331